



616億円の基金を活用して 憲法がいきる、だれもが安心して暮らせる区政を

決算委員
会で質問

消費税 8 %で 5 億の税収増



消費税 8 %増税で増えた区の税収は 5 億円（H26年度）でした。全てを社会保障に充て、使途も明示することが国から求められています。

区は保育や高齢者等に関する 8 つの事業の一部に増税分を充てるとしてありますが、その内訳は不明確です。「消費税は社会保障に使われると言っているなら、区民に使い道を明確に示すべき」と私は主張。併せて『文京区内中小企業』アンケートで小規模事業者の 6 割が増税の影響を受けていると答えているのをあげ、「消費税が上がればますます景気悪化で、国民の生活は苦しめられ、商売も経営が成り立たなくなる。消費税増税で社会保障充実・財政危機の打開ができないことは明らかである。29 年 4 月からの 10%増税はきっぱり中止すべき」と正しました。

応能負担が納税義務の原則

文京区では、特別区民税の約半分を年収 700 万円以上の高所得者が納税し、区の納税義務者数の約半分が 200 万以下の低所得者で占めています。納税者の構成は二分化しており貧困の格差拡大の傾向が続いています。

特別区民税の滞納者には分納や猶予などの対応もありますが、46.5%（H26年度）が差押処分されています。今回の決算委員会で私が差押禁止財産について質問する中で、国は「退職年金」も含めた預金の差押も行っていることがわかりました。滞納者の生活実態をよく調査し、生活困窮者には滞納処分の停止ができる法律を十分周知させることが必要だと訴えました。

本駒南交流館 動坂福祉会館の 跡地活用

本駒込南交流館が今年 3 月に廃止し、その跡地は隣接する児童遊園の拡張用地となります。ゲートボール等が行える広場や防災倉庫も新しいものが設置されます。今後、解体工事説明会が行われます。



千駄木 4 丁目の動坂福祉会館跡地には障がい者グループホームが建てられます（H30 年 3 月完成予定）。同会館の貸室機能は、新施設に併設し区民施設（一部屋）となります。交流館の貸室がなくなりその他の施設の予約を取るのが難しくなったという声や実状を調査し、様々な活動を支えるために地域に分散した貸室をひきつづき求めていきます。

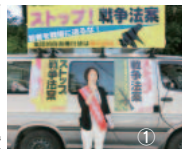
もっと就学援助の周知を

就学援助とは経済的理由により就学が困難な児童生徒に対する学用品代や給食費などの援助をいいます。区は対象者を生活保護世帯とそれに準ずる経済状況の世帯としており、生活保護基準額の引き下げに連動し援助額が下がらないような措置を取っています。しかし就学援助率は 23 区平均を下回っており、他区では「児童手当支給」「国民年金保険料免除」世帯などにも対象を広げていますが、区は「これ以上対象は広げない」とした態度です。子供の貧困や非正規雇用が広がる中、くらしが大変な世帯が使いやすい制度へと対象を広げ、周知を徹底していくことを要望しました。



活動報告

- 7 月
- 4 日 中学生サミット見学
 - 6 日 新日本婦人の会と懇談
 - 8 日 総合教育会議・教育委員会傍聴
 - 9 日 区労協・建築業協会・区職と懇談
 - 10 日 朝宣伝（駒込駅）。女性議員連盟の講演に出席
 - 13 日 元町公園・元町小学校を考える会、東京保健生活協同組合と懇談
 - 14 日 学習講演「特別区制度と課題」参加
 - 15 日 区政報告のため区議団で区内を一巡① 夜は高畑元区議と国会前へ法律相談
 - 16 日 学童保育連絡協議会と懇談
 - 17 日 共産党創立 93 周年の記念講演。柳町小学校増築基本設計説明会参加。
 - 21 日 国会議。地域活動センターで区政報告会開催。
 - 22 日 区立保育園と懇談
 - 23 日 東京都教職員組合と懇談
 - 24 日 東京保健生協「戦争法案について語る会」参加②
 - 25・26 日 自治体学校参加で金沢へ。



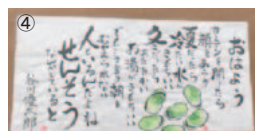
- 27 日 文教委員会。総務区民委員会傍聴。
- 28 日 特養ホーム「みどりの郷」と懇談。大井競馬場視察
- 29 日 障害者基幹相談支援センター・障害者支援施設と懇談。老健ひかわした「ヒロシマ平和行動ビアパーティ」参加。
- 30 日 青少年問題協議会に出席。居宅介護支援事業所と懇談。区職労の平和企画「コカリナコンサート」鑑賞

- 8 月
- 1・2 日 全国母親大会参加で神戸へ。
 - 3 日 AED で救急救命の議員研修
 - 4 日 教育委員会傍聴
 - 6 日 中学校の教科書の閲覧
 - 7～9 日 長崎の原水禁世界大会参加③
 - 11 日 夏休み中の事務所当番
 - 17 日 生活相談
 - 20 日 松川弘子さんの絵手紙展覧会鑑賞④



- 21 日 生活相談。中学校 PTA 連合会と懇談。党の新人議員交流会
- 24 日 厚生・総務区民委員会傍聴
- 25 日 厚生・総務区民委員会傍聴
- 26 日 財政課長聞き取り
- 27 日 教育部長聞き取り。年金者組合総会に参加

- 30 日 防災フェスタ。国連女性事務所開所式。国会包囲 10 万人戦争法案廃案の大行動参加



- 9 月
- 4 日 宮城県女川町議選支援参加者報告会に参加。
 - 5 日 介護問題の学習会。中 P 連交流研修会
 - 6 日 サンキューひさ子の会。
 - 7 日 本会議（10 日まで）
 - 10 日 動坂福祉会館跡地の障がい者グループホーム建設の説明会に出席。
 - 11 日 災害対策委員会
 - 12 日 幼稚園・育成室保育料値上げ説明会参加。
 - 13 日 ぶどう祭り⑤
 - 14 日 子ども子育て委員会傍聴。
 - 16 日 本駒込地域で戦争法案反対のパレード
 - 17 日 教育課長に聞き取り
 - 18 日 大塚部バス車庫跡地利用について区長申し入れ
 - 24 日 文教委員会
 - 26 日 昭和小学校運動会
 - 27 日 開基・将棋大会に出席
 - 28 日 総務区民委員会傍聴
 - 決算委員会準備



おげんきですか

日本共産党文京区議会議員

福手ゆう子です

文京区本駒込 6-15-13 ☎6754-9605
日本共産党区議団控室 5803-1317

NO.2



私は自民党が好きですが、国民にこれだけ反対されている安保法制をそのまま強行すれば、自民党は議席を減らすだけ。要望書の提出だけで終わらず、文京区議として法案に反対する姿勢を区民にみせてほしい。

（左）区議会が政府に送った「安保法案反対を国に求める要望書」を HP で見た方から 9 月 18 日に届いたメッセージ



日本の平和と国民の命を危険にさらす戦争法を一刻たりとも放置できません。憲法を破壊し、国民の声を無視して暴走する安倍政権の打倒、そして日本共産党の「戦争法廃止の国民連合政府」提案の実現へ全力で頑張ります。

委員会不採択の請願 本会議で逆転採択

区民の願いが区議会を変えていく

9 月議会では 5 件の請願が採択されました。委員会で採択されたのは 12 件中わずか 1 件。本会議と委員会の議員構成のねじれにより、通常は「簡易採決」のところ本会議で「起立採決」により採決することとなり、結果が逆転しました。

<本会議で逆転採択した請願>

- ・特別養護老人ホームの増設を求める
- ・公衆浴場の確保に関する
- ・これ以上銭湯を失わないための方策をもとめる
- ・原発の再稼働、輸出をやめるよう要望する
- ・羽田空港離陸便の文京区の上空通過を停止すること

今回採択された新日本婦人の会の「特養ホーム増設を求める」請願は確認できる範囲で H23 年度第 1 回定例会から一度も欠かすことなく毎回請願を提出されており、今回 18 回目の請願で採択されました。

請願が採択されるようになったのは、こうした区民の方々の切実な思いと粘り強い運動が区議会をも変えてきたのだと思います。今後も、区民の願い実現に向けて党区議団は全力で取り組みます。



日本共産党文京区議団ニュース



第91号
2015年
秋号

ホームページ: <http://www.jcp-bunk yokugidan.gr.jp/>
Eメール: mail@jcp-bunk yokugidan.gr.jp

区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

日本共産党 都バス車庫跡地は区民のために活用を 緊急申し入れ 使用料 基金616億円でも区施設値上げ!! 決算委員会等 で中止要求

区施設等値上げ条例23件も 共産・市民は反対

9月議会に、区民施設の使用料などを来年度から引き上げる23件の条例が提案されました。「受益者負担」を口実に、光熱費や維持管理人件費の増加と消費税増税等を値上げの理由とする区側に、日本共産党は616億円もの基金（貯金）があることを示し、値上げストップを求め論戦。しかし、未来(民主等)・自民・公明の賛成多数で可決されました。

3年前に続く一斉値上げで、年間8300万円の負担増、前回と比べても大幅値上げです。

区の説明には福祉や社会教育という考えが欠如しています。「税金の2重取りだ」「財政は豊かなのになぜ値上げ」「そんなに高くなれば使えない」との声があります。際限なく区民に押し付ける「受益者負担」をやめさせる必要があります。



また値上げの体育館使用料

区が 特養用地取得 春日2 国有地

特養ホーム増設（約100床）のため、懸案だった春日2丁目の旧建設省宿舍跡地（巻石通り沿い）は、区が約10億円で購入することで決着。今後は応募事業者が土地を借り受け、建物を建設し2018年4月開設予定です。

都バス車庫跡地に高齢者・児童施設を

茗荷谷駅近くの都バス大塚車庫跡地活用について、区は9月25日東京都に対し、「活用したい」との回答を表明しました。

日本共産党区議団は、3月末に閉鎖



申し入れ文書を副区長に渡す区議団
(左より、板倉区議、小竹都議、島元区議、1人おいて萬立、国府田、関川、金子、福手区議)

された後、子育て・高齢者・障害者の複合施設として活用できるよう都知事へ申し入れ、5月現地調査、6・9月議会での質問等で提案し、再度9月18日に区長申し入れを行いました。

区内全域からのアクセスも良く、7256㎡の広大な敷地は、区民の多様な要望に応えるためにも、福祉インフラ以外にも活用できるよう、引き続き要求していきます。

子どもたちによりよい施設を！

柳町小学校は改築を！

柳町小では児童増での増築をめぐり、「やなぎの森」を守れと運動が継続中です。築50年以上の校舎は老朽化が極めて激しく、私達は、一部増築ではなく全面改築とし、誠之小等と同様に改築構想検討委員会を立ち上げ、「森」を含めた改築構想の民主的協議を行ないすすめることを提案しています。

誠之小、明化小の改築問題

誠之小校舎は東京一古い築90年、明化小は築85年。誠之小は設計が始まる段階で、学校説明会が開催され、仮校舎で校庭が使えなくなることを巡って意見が相次ぎました。他所での仮設建設の再検討が必要です。明化小は関東大震災後の改築校舎で、文化財級との評価もある旧校舎の継承をすべきです。

民営化の保育園や育成室で問題が表面化

会社買収で経営者が交代となった認可園は保育士の大量退職で体制が整わず募集を休止。在園児は定員90名中38名。区は保育の質を確保するため、営利会社の保育園誘致は見直すべきです。

また育成室は、2年前指定管理者制度を導入した千石育成室で職員の大量退職、児童も相次ぎ退室した教訓に学び、今後増設する4室は区直営にすべきです。

待機児の受け皿「臨時保育所」開設

区は認可園の待機児対策のため、来年4月、礪川公園内に定員62名の「臨時保育所」を開設します。民間事業者の運営による認可外保育所で、耐震改修中の向丘保育園が使用している仮園舎を活用するものです。共産党は、ひき続き認可園増設へ全力で頑張ります。

区議会に変化が

「不採択」の請願が本会議で「採択」に

7件の請願が採択された6月議会に次いで、9月議会でも6件の請願が採択され、区議会はこれまでと違った様相になりました。

今議会では12件の請願のうち、共産党は10件の紹介議員となりました。請願を審議する各常任委員会では、採択1、不採択9、保留2。しかし、委員会では不採択となった①特養ホームの増設②公衆浴場の確保2件③原発の再稼働中止④羽田離陸航空機の上空通過停止を求める請願は、本会議での起立採決で「採択」となりま

した。今期の議員構成により、本会議での採択では賛成多数で区民の声が通りやすくなりました。

共産党区議団が区民の要望を大切に聞き、紹介議員として粘り強く請願に向き合ってきたことが、こうして実を結び始めたといえます。



9月で廃業した菊水湯



十月からマイナンバーの「通知カード」が世帯毎に簡易書留で送付されます。国は、来年一月から税、社会保障、災害の三分野で利用を開始しますが、そればかりか預金口座など官民を問わず多くの個人情報をも一つの番号で管理しようとしています。

危険なマイナンバー制度は中止を

施設入所などで受け取れない「不達」は文京区で二五%と見込まれるなど制度の前提を揺るがす事態です。情報漏えいや、悪用されれば取り返しがつきません。甚大なプライバシー侵害、なりすましなど犯罪にもつながりかねません。総務省調査では八〇%の国民が懸念や不安を示しています。日本共産党は、制度を中止するとともに、個人番号カードがなくとも行政手続きができることを周知するよう求めています。